

次期総合計画の策定に係る各種審議会や委員会いただいた御意見の概要

1 会の名称

平成 30 年度第 1 回岩手県建築士審査会

2 県側出席者

県土整備部

政策地域部政策推進室

3 開催日時

平成 30 年 8 月 9 日（木）13：30～15：30

4 主な御意見の概要

- 岩手県の豊かな森林資源を活用するため、木材の素晴らしさを伝えるとともに、集成材等を用いた大規模、中規模の木造建築の推進をお願いしたい。また、木造建築のニーズが高まるような、技術的な支援を政策に盛り込んでほしい。
- 市町村では、大震災以後、小学校等の大規模な建築においては、木造、鉄骨の建物が敬遠され、RC（鉄筋コンクリート造）の建物が採用されていると感じる。近年は CLT（直交集成板）工法による高層の木造建築が普及しており、木造建築のイメージを変えていくことが必要。
- 岩手県内に建築に関する、大学、高校が無いのが現状。建築の普及、発展を考えれば、県内にも建築に関する教育機関があってほしい。